



ロシア軍は攻撃をやめ、ウクライナから撤退せよ！



14日、ロシア国営テレビ局のニュース番組に女性職員がキャスターの背後で「戦争をやめて。プロパガンダを信じないで。彼らはここで嘘をついている」と戦争を非難するメッセージを掲げ、視聴者に訴えかけた。勇気を出して反戦の意思表示をするロシアの人々に連帯しよう。16日、子どもたちが避難していたマリウポリ市の劇場がロシア軍の空爆を受け多数の死傷者が出た模様。

小野寺彰子さんが無所属で出馬表明・参院選福島選挙区

今夏の参院選福島選挙区（改選数1）で、フリーアナウンサーの小野寺彰子さん（43・郡山市）が12日、立候補を表明。立憲民主や社民、国民民主の県連と県議会第2会派の県民連合、連合福島で構成する「5者協議会」と政策協定を締結、統一候補として無所属で出馬する。5者協の会合でジェンダー平等の実現、県内原発の全基廃炉の確実な推進など八つの基本政策の協定を結んだ。

立民県連と県市民連合の協議では

2021秋の、共産党を含む合意確認書協定方式＝「野党共闘」は、参院選では連合福島の意向でとることができないことを確認したうえで、この6年間の福島県での実績を踏まえて、共闘に変わる『選挙協力』方式の可能性について意見交換し、「協力」の具体策を今後模索することとした。

県市民連合の対応案

県市民連合事務局で意見交換。『選挙協力』の形態については、①立民、社民、共産及び市民連合で「要望書」を作成し、予定候補に伝達する方式を一案としさらに詰める、『自主的支援』の方式は避ける。統一候補者との「対話集会」などを行う、としています。

- ◎福島選挙区での運動についてご意見をお寄せください。ミナセン相談会で討議します。
- ◎各党の比例区などの活動予定をお知らせください。広く情報を共有し、より多くの人々に連帯と交流をすすめ、参院選に臨みます。

◎「第15回 ミナセンなかどおり相談会」

■3月19日(土)午前10時～郡山市さんかくプラザ1階研修室(郡山市麓山)

◎「ウクライナに平和を！戦争させない！9条守ろう！」郡山駅前行動

■3月19日(土) 午後1時～郡山駅前ヨドバシカメラ前(※天候次第)